

愛知東邦大学 シラバス

開講年度 (Year)	2024年度	開講期 (Semester)	後期
授業科目名 (Course name)	保育実習 I A		
担当者 (Instructors)	堀 建治, 松本 亜香里	配当年次 (Dividend year)	2
単位数 (Credits)	2	必修・選択 (Required / selection)	選択
実務家教員科目 (Pro teacher course)			

■授業の目的と概要 (Course purpose/outline)			
保育士養成校で学んだ知識・技能を実習で実践し、保育所の役割や機能を理解する。具体的には、保育所保育指針に定められた子ども理解に必要な発達の捉え方を、保育士と子どものかかわりから理解することに努めたり、自らの保育実践を記録で省察したりして、今後の課題を明らかにしていく。			

■授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態 (Class form)	実験・実習
授業の方法 (Class method)	保育現場での実証実習
当該科目と実務との関係 (Relationship between course and practice)	全国保育士養成協議会認定実習指導者認定講習修了担当教員が保育現場の実態に即して指導する。

■各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数 (Num)	テーマ (Theme)	内容 (Contents)	メディア区分 (Media)
第1回	保育所の役割と機能 (1)	保育所における子どもの生活と保育士の援助やかかわりについて学ぶ	<input type="checkbox"/>
第2回	保育所の役割と機能 (2)	保育所保育指針に基づく保育の展開について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第3回	子どもの理解 (1)	子どもの観察を記録して子ども理解の意味について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第4回	子どもの理解 (2)	子どもとのかかわりを通して、発達過程を理解する	<input type="checkbox"/>
第5回	子どもの理解 (3)	観察を通して得た子どもへの援助法を、自らも実際の方法として実践する	<input type="checkbox"/>
第6回	保育内容・保育環境 (1)	保育計画に基づいた保育内容のあり方について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第7回	保育内容・保育環境 (2) 子どもの発達過程に応じた保育内容のあり方について学ぶ	子どもの発達過程に応じた保育内容のあり方について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第8回	保育内容・保育環境 (3)	子どもの生活や遊びに応じた保育環境のあり方について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第9回	保育内容・保育環境 (4)	子どもの健康と安全を意識した保育環境のあり方について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第10回	保育の計画・観察・記録 (1)	全体的な計画と指導計画の関連性について知り、評価の重要性を理解する	<input type="checkbox"/>
第11回	保育の計画・観察・記録 (2)	記録に基づく省察と自己評価の関連性ならびにその意義について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第12回	専門職としての保育士の役割と職業倫理 (1)	保育士の業務内容を理解する	<input type="checkbox"/>
第13回	専門職としての保育士の役割と職業倫理 (2)	職員間の役割分担や連携・協働のあり方を見て学ぶ	<input type="checkbox"/>
第14回	専門職としての保育士の役割と職業倫理 (3)	保育士の役割と職業倫理について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第15回	専門職としての総括	自らの目標について達成度を確認し、次なる課題を明確にする	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習 (予習・復習) の内容 (Preparation/review details)	
実習中は、事前学習として明日の実習に向けて日誌を読み返し自分の実習の課題を明確にしておく。(30分) 事後学習として日誌を記載する	

に際して、保育士の指導を確認する。また、教材の準備を行う。(30分)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

実習事後個別面談において行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	保育所の役割や機能を具体的に理解する。保育の計画・観察・記録および自己評価などについて具体的に理解する。既習の教科目の内容を踏まえ、保育について理解する。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	観察や子どもとのかかわりを通して、子どもへの理解を深める人間力を体得している。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			80%	20%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内試験：実習先での評価を基本として評価する。
その他：実習記録の他、実習後の提出物等を基本として評価する。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	幼稚園・保育所・認定こども園実習パーフェクトガイド	978-4-907270-19-3
2	実習日誌・実習指導案 パーフェクトガイド	978-4-907270-15-5
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて授業内で提示する。	
2		
3		
4		
5		